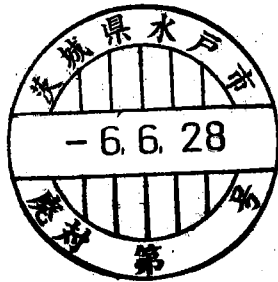


(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月26日

水戸市長 高橋 靖 様



提出者

住 所 水戸市中央1-4-1

氏 名 水戸市上下水道局下水道部  
水戸市上下水道事業管理者 園部 孝雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 029-224-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	水府・青柳浄化センター
事業場の所在地	水戸市青柳町1656番地の2
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	中分類：水道事業，小分類：下水道業
②事業の規模	【水戸市第2号公共下水道】 処理施設能力：830 m <sup>3</sup> /日 処理面積：140 ha
③従業員数	計2名 (維持管理会社2名)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙2の通り

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	排 出 量	1,117.00 t	- t
	(これまでに実施した取組) 発生した汚泥の処分先である水戸市浄化センターでは脱水工程後に搬出される下水汚泥量の削減のため、消化槽による汚泥の減量化に取り組んでいる。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	排 出 量	1,120.00 t	- t
	(今後実施する予定の取組) 処分先の水戸市浄化センターで消化槽による汚泥の減量化の取り組みを今後も継続していく。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,108.00 t	- t
	(これまでに実施した取組) 処理過程で発生した汚泥は、水戸市浄化センターで濃縮・消化・脱水を行い減量している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,112.00 t	- t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥消化を促進することで、減量化率を向上する。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

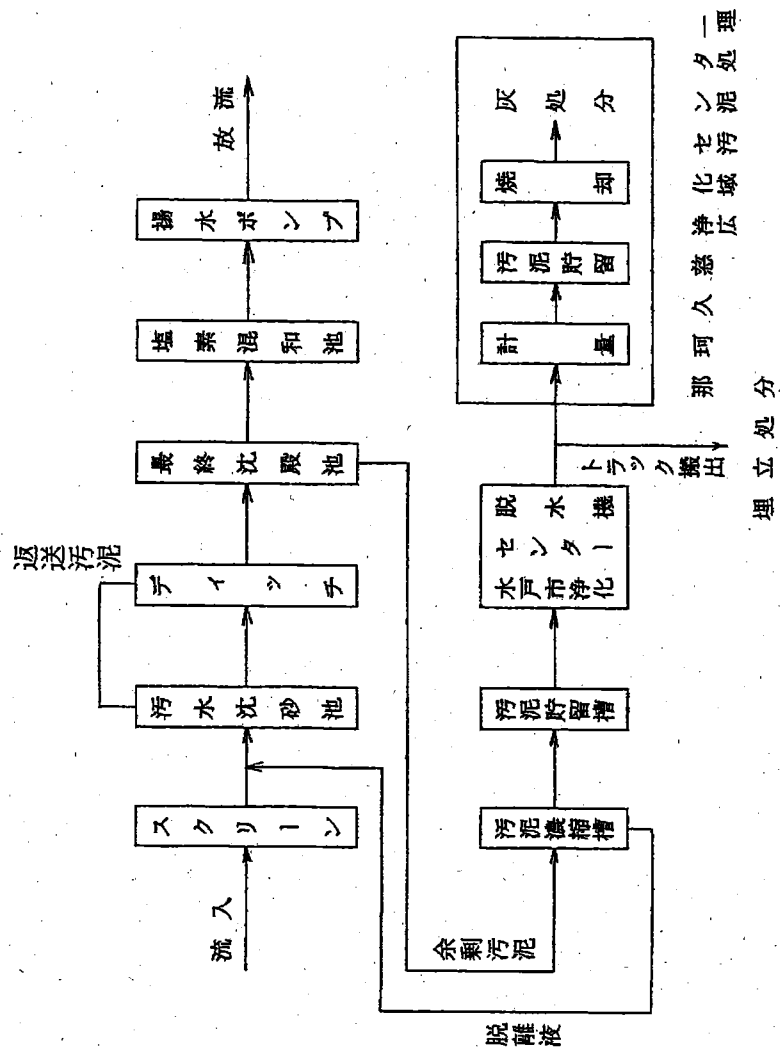
## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	全処理委託量	9.00 t	- t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	茨城県那珂久慈ブロック広域汚泥処理事業に参画し、焼却による汚泥の減量化を実施している。		

## (第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	
	全 処 理 委 託 量	8.00 t	- t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 濃縮・消化・脱水による汚泥の減量化を引き続き行い、中間処理による減 量を促進する。		
※事務処理欄			

水府・青柳浄化センターフローシート



水府・青柳浄化センターフローシート

埋立処分

別紙②

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

